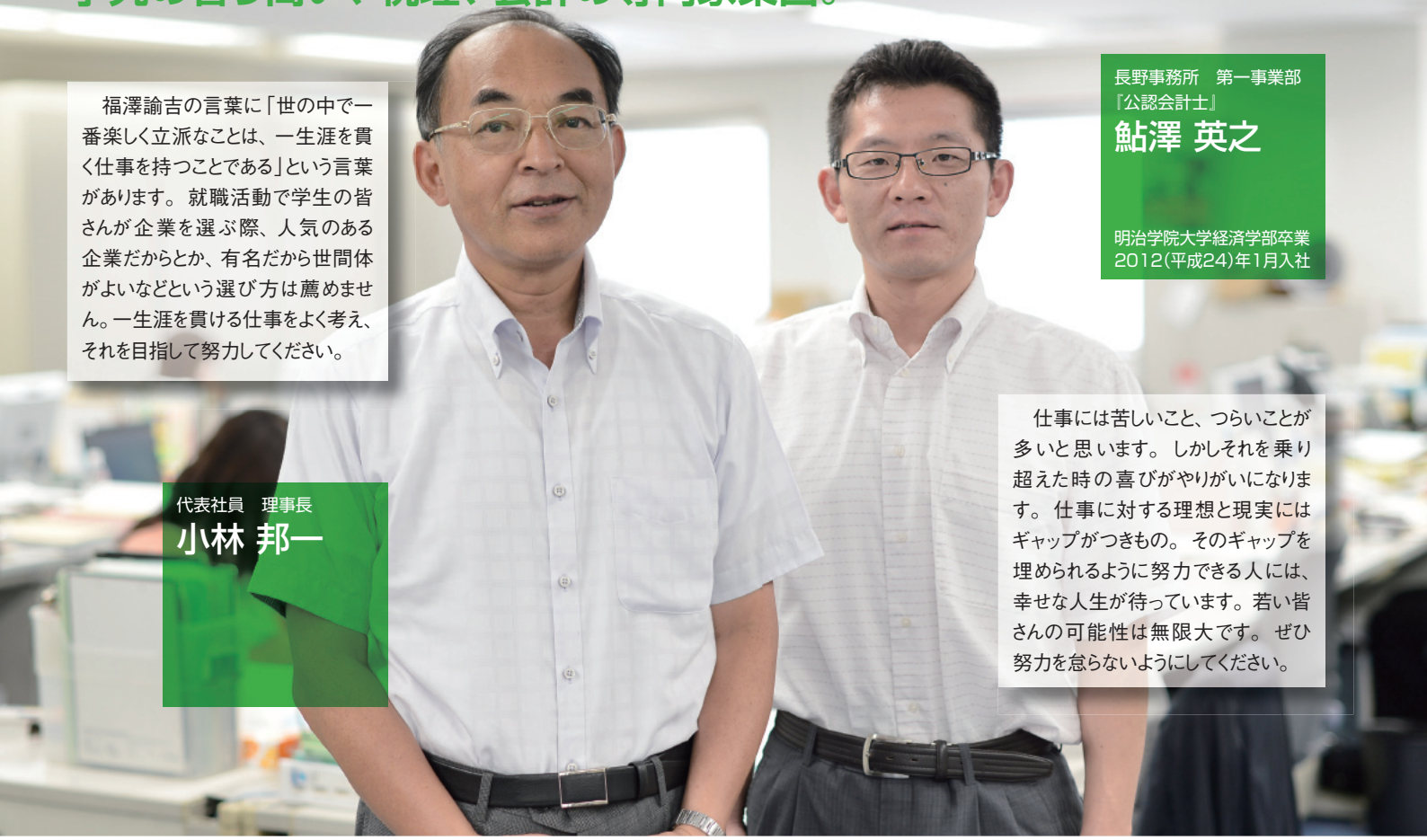
# あがたグローバル税理士法人

連絡先 026-217-2020 担当 岡澤 直美

## 学究の香り高い、税理、会計の専門家集団。



福澤諭吉の言葉に「世の中で一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事を持つことである」という言葉があります。就職活動で学生の皆さんが企業を選ぶ際、人気のある企業だからとか、有名だから世間体がよいなどという選び方は薦めません。一生涯を貫ける仕事をよく考え、それを目指して努力してください。

長野事務所　第一事業部
『公認会計士』
**鮎澤 英之**
明治学院大学経済学部卒業
2012(平成24)年1月入社

仕事には苦しいこと、つらいことが多いと思います。しかしそれを乗り超えた時の喜びがやりがいになります。仕事に対する理想と現実にはギャップがつきもの。そのギャップを埋められるように努力できる人には、幸せな人生が待っています。若い皆さんの可能性は無限大です。ぜひ努力を怠らないようにしてください。

代表社員　理事長
**小林 邦一**

## 企業の強み

- これまで、税理士、会計士は個人事務所が一般的。しかし社会、企業が複雑、高度化している現在は、クライアントから高い専門能力を要求される時代であり、一人ですべてをまかなう事がむずかしい時代になっている。それに対応すべく、それぞれの専門分野を持つ公認会計士、税理士を組織化し、クライアントが求めるすべての要求に対し、高いレベルでこたえることのできる体制を整えている。
- 専門領域に深い知識、経験を持つ専門家を集めることで、「深くて広い要求」にこたえることができる。

## 目指す企業の姿

**▶経営理念**
- 税法と会計の専門家としての知識と実践の中で培った経験で、クライアントの成長発展を支援し、ひいては地域の経済と社会の活性化に貢献する。

**▶経営戦略**
- 税理士、会計士としての基幹業務と並行し、税法の専門性が求められる、M&A（企業買収）などのプロジェクトに積極的に参加する。
- また、強みでもある専門的能力を一層高め、広い視野を持つ人材を育て、クライアントのグローバル化にも積極的に対応する。

**▶将来ビジョン**
税理士、公認会計士は国家資格であり、有資格者はこれを単なる生業にとどめず、常に学識を高め、知識、経験を社会に還元していく義務を持つ。またクライアントに対し「正しい会計なくして正しい経営なし」の信念にもとづく強い指導を行う必要もある。学究の薫り高い、誠実で力強い税理士法人を目指す。

### 基礎情報

| | |
|---|---|
| 事業内容 | 税務代理、財務書類の作成及び税務相談事務 |
| 所在地 | 長野県長野市南石堂町1293番地3<br>長栄南石堂ビル3階 |
| 資本金 | 310万円 |
| 従業員数 | 45名 |
| 設立 | 2012年 |
| 売上高 | 4億4,000万円 |
| 初任給 | 大卒▶190,000円 |
| 福利厚生 | 定期健康診断、親睦会、各種イベント |
| 休日・休暇 | 土・日・祝日、8月14日～16日、12月30日～1月4日最近の雇用状況 |

最近の雇用状況

| | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|---|---|---|---|
| 採用人数 | ― | ― | 3 |

取材風景

経験豊富な人材が多数活躍

### 学生から見た魅力

**働きがい**
★ 与えられる仕事は要求される水準が高く、その高い水準をクリアするためには、やはりかなりの努力が必要となるようだ。
★ 高い水準をクリアすることは苦しいことではあるが、苦しさを乗り越え、クリアしたときに感じられる達成感が働きがいであり、このような高い要求水準をクリアできることが、本当の専門性だと思えた。

**職場の雰囲気**
★ 全体的に明るい雰囲気が印象的だったが、その中でも、誠実さや真剣さを感じることができた。
★ 社員のみなさんが真剣に仕事と向き合っている様子、地域や社会に貢献するためにも専門性を高めよう、という社員のみなさんのモチベーションの高さを感じた。

**将来性**
★ 地域の中でやっていく中で、専門性の高さというものが必要であり、レベルの高い仕事でも地域の中でできることが大切、というように、地域や社会に対して何ができるかを広い視野で考えいる会社だと思った。
★ このような考え方が、そこに住んでいる方々を満足させ、地域を活性化させていくのだと思った。